

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】（小学校用）

都道府県名	大阪府
-------	-----

学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	吹田市立千里たけみ小学校								
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	養護学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	2	2	1	13	22
児童数	46	55	45	47	41	67	1	301	

研究の概要

1. 研究主題

<p>「わかるって 楽しいやん！ もっと やってみよ！」                  ~ 9年間を見通した学びを追究し 個に応じた指導を深め 学力の充実をはかる授業の創造 ~</p>
--

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

<p>(例) ・ 1年生～6年生・算数科      ・ 1～6年生の一部国語科                  児童の理解の状況に差が出やすい教科であるため。                  ・ 1・2年生・生活科                  多くの目で子どもを見つめ、小1プロブレムに迅速な対応をするため。                  ・ 4～6年生・理科                  個に応じた課題解決学習や効率的なグループ学習を推進するため。                  ・ 3～6年生・総合的な学習の時間                  国際理解教育の一環として9年間を見通した英語活動を推進するため。</p>
--

(2) 年次ごとの計画

平成14年度	
--------	--

平成15年度	<p>テーマ 「わかるって 楽しいやん！ もっと やってみよ！」                  ~ 9年間を見通した学びを追究し 個に応じた指導を深め 学力の充実をはかる授業の創造 ~                  研究の見通し                  算数科少人数指導を中心に据え、「個に応じた多様な教育」「きめ細かな指導」を目指し、9年間を見通した充実した少人数指導を行う。                  研究の内容・方法                  児童の学習状況に見合った教材の開発、T・Tや単純2分割、学年3分割など児童の実態に合った指導を行いつつ、基礎・基本の確実な定着を図る。</p>
--------	---

平成16年度	<p>テーマ 「わかるって 楽しいやん！ もっと やってみよ！」                  ~ 9年間を見通した学びを追究し 個に応じた指導を深め 学力の充実をはかる授業の創造 ~                  研究の見通し                  算数科少人数指導を中心に据え、「個に応じた多様な教育」「きめ細かな指導」を目指し、9年間を見通した充実した少人数指導を行う。                  研究の内容・方法                  児童一人ひとりのつまづきを早期発見し、学習カルテ等を作成し児童の学習状況に見合った教材の開発により基礎・基本の確実な定着を図る。</p>
--------	--

\* 平成15年度からの新規校については、平成15、16年度の計画について記入すること。

(3) 研究推進体制

カリキュラム推進・開発研究部を校務分掌の中心に置き、研究主任を中心とし教科担任・小中交流プロジェクト、少人数指導プロジェクト、国際理解教育プロジェクト、情報教育プロジェクトの4プロジェクトに全教員で関わりながら研究を推進する。月1回の推進委員会と各プロジェクト会議を開催し、全教員の共通理解を深めカリキュラムの開発を図る。

平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

T・T、単純2分割、習熟度別2分割、3分割等様々な指導形態と取り組みながら少人数指導を行う中から、単元や領域により有効な指導方法や指導形態が見えてきた。また、子どもたちに良くわかる教具の使用により、関心・意欲・態度の高まりも見られた。全員で授業づくりに取り組もう、子どもを中心に据えた授業をしようとの、教員の授業に対する意識変革が顕著に見られた。

2. 今後の課題

各教科、各学年で子どもたちにつけたい力をより一層明確にするとともに、少人数だからこそできる授業、子どもたちの個人差に応じた指導が可能となるような授業づくりを進めていく必要がある。個に応じたオリジナルの学習教材や指導方法を開発していくことが課題である。

学力等把握のための学校としての取組

年度当初と年度末に全学年の算数科診断テストを行い、子どもたちの学力の定着を把握する。また、各学期末に、児童・保護者を対象にアンケート調査を行い、学習に対する意識や充足感を把握する。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・10月2・8、11月10日 吹田市に向け算数少人数指導公開研究授業実施
- ・11月18日 吹田市に向けて研究授業と研究発表会実施
- ・1月20日 大阪府下に向けて研究授業と研究発表会(中間発表)実施
- ・学力向上フロンティア通信で吹田市全小中学校に情報発信
- ・学校HPを立ち上げて情報発信

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

【新規校・継続校】	15年度からの新規校	14年度からの継続校		
【学校規模】	6学級以下 13～18学級 25学級以上	7～12学級 19～24学級		
【指導体制】	少人数指導 一部教科担任制	T・Tによる指導 その他		
【研究教科】	国語 生活 体育	社会 音楽 その他	算数 図画工作	理科 家庭
【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】		有	無	